

1. 件 名：東京大学大学院工学系研究科原子力専攻の原子力事業者防災業務計画の見直しについて

2. 日 時：令和3年12月14日 10:00～10:10

3. 場 所：原子力規制庁3階 緊急事案対策室会議卓

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

川崎企画調整官、平野室長補佐、蔦澤防災専門職

(以下、テレビ会議システムによる出席)

東京大学大学院工学系研究科原子力専攻

技術専門職 他2名

5. 要 旨

原子力規制庁から、原子力事業者防災業務計画に記載されているEAL区分については、今後の廃止措置の進展によりリスクが低下するという施設の特徴を踏まえ、所内外通信連絡機能の全ての喪失(SE52)を含めて、その必要性を検討するよう伝えた。

東京大学大学院工学系研究科原子力専攻から、本日の面談を踏まえて対応するとの回答があった。

6. その他

配布資料： なし